

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2000. 10. 18

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）倉橋（幡多小）田辺（福浜小）福井（伊島小）

今回の例会は、一つの研究が別の研究を生み、一人のアイデアが別の人の実践として花開く、そんな研究グループのよさが実感できた会となりました。即ち、10年前に静観台グループで開発されたリードスイッチモーターが高松さんの手によってよみがえり、倉橋さんが知り合いの印刷屋さんから持ってきてくれたロール状の紙も高松さんによりストロー笛のラップ部として使い道ができ、松本さんから教えてもらったソーラークッカーを福井が発展させ、福井の紹介した木登りテントウムシを高松さんが木登りゼミに発展してくれました。これからも互いに良い刺激を持って研究を発展させていきたいですね。

〔第6学年「電流のはたらき」を通して〕高松

10月30日に県教育センターで行われる教職経験者5年研修講座に持っていかれる資料。単元展開とリードスイッチモーターの製作をされるそうです。

〔木登りゼミ〕高松

上記の研修講座で紹介される木を登るゼミ。パイプを長くしたことで、ユーモラスな3匹のゼミを作ったこと、磁石の組み合わせ…などで、なかなか楽しい動きになっています。

〔ストロー笛〕高松

以前、倉橋さんが紹介してくれたロール状の紙を使って、ストロー笛のラップ部を作られています。紙の張りがよくて、たいへん大きな音がでます。

〔生協で赤ひれを〕福井

これも以前、倉橋さんが紹介し、みんなで製作もしてみた赤ひれのミニ水槽ですが、何と生協のカatalogに1280円で載っていました。倉橋さんの500円はやっぱり安い！

〔これぞ葉書：タラヨウ〕福井

タラヨウ（モチノキ科）の紹介。タラヨウの葉の裏に楊枝などで傷をつけると文字が書けます。これは死環作用によるもので、10年前に書いた文字もまだ読めます。（右図）

〔ソーラークッカー追試〕福井

松本さんの紹介してくれたソーラークッカーを段ボールで作って、教室のベランダに置いて焼きいもを作っています。形は右図一番右のような広がっているものは効率が悪く、また、内側に貼るアルミホイルの表面が波打っているものも効率が悪いようです。うまくいくと約2時間でやきいもができます。

〔噴水実験〕福井

中村理科製の噴水実験器の仕組みを予想しました。

〔ティッシュで作るマツタケ〕福井

季節モノです。松茸エッセンスが成功のポイントですね。

